



会報 白山商工会議所

新春を寿ぐ、
フルートとハープの
旋律



2025年の幕開けを 祝う互礼会



2025
1
vol.239

年頭あいさつ.....	2	税制改正のお知らせ.....	14
新年互礼会・白山市への要望.....	5	今こそ!! 健康経営.....	16
委員会だより.....	8	LOBO調査.....	17
周年企業のご紹介・巳年生まれです!.....	9	当会議所取扱融資状況・会議所の動き.....	18
白山市市議会議員選挙のお知らせ・ 藤枝商工会議所を知ろう!! (第99回).....	10	セミナー・個別相談情報.....	19
広報委員会の徒然なるままに.....	11	会員紹介コーナー (株)北都鉄工.....	20
支援策紹介.....	12	今月のあさがおさん.....	20

年頭おめでとうございます

再生と変化、
持続可能な成長へ



高松 喜与志
白山商工会議所 会頭

会員の皆様には、清々しい新年を迎えられたことと、心よりお慶び申し上げます。

昨年中は、商工会議所活動に格別のご理解とご協力を賜わり、厚く御礼を申し上げます。

さて、昨年は地震、九月の奥能登豪雨と、二重の災害に見舞われ、多くの方が犠牲となられ、石川県全体の経済活動にも大きな影響が出ました。一日も早い能登の復旧・復興をお祈り申し上げます。

経済状況は、コロナ禍を乗り越え社会経済活動が活発になっていいますが、国際情勢の地政学リスクが拡大したことに伴い、懸念が深まるとともに、原材料やエネルギー価格などの高騰によって、収益が圧迫され

る中、最低賃金の引上げ等により、中小・小規模事業者は、防衛的な賃上げを余儀なくされるなど、大変厳しい経営環境におかれています。

一方、管内では、昨年三月の北陸新幹線県内全線開業に合わせて観光拠点施設となる白山市立高速鉄道ビジターセンター「トレインパーク白山」がオープンし、多くの方が来場されており、今後もビジネスや観光を含めた交流人口の増加が期待されています。

今年、「乙巳」の巳年です。再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展し将来の種を育む年になるとも言われています。

地域総合経済団体として、会員に寄り添った、きめ細やかな伴走支援の強化を図り、行政並びに関係機関と連携しながら輝く未来を地域とともに築き上げる気概で、会員企業の発展と地域の活性化に向けて、各種事業に積極的に取り組んでまいります。

今年も、商工会議所活動に格別のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。皆様にとっ

災害からの
復旧・復興と成長する
産業づくりに向けて



馳 浩
石川県知事

令和七年の新春を迎え、皆様には、謹んでお慶び申し上げます。また、日頃から県政の推進にご理解とご協力を賜っておりますことに、心から感謝申し上げます。

県政史上未曾有の大災害となった令和六年能登半島地震の発生から、一年が経過しました。これまで、県内外からの多くの方々からの支援を頂き、改めて御礼申し上げます。

県では、発災直後から、被災者の救助や生活支援、各種インフラの応急復旧に加え、被災された事業者の生業の再建へ向けた取組を着実に進めてまいりました。しかし、九月には令和六年奥能登豪雨により再び甚大な被害が発生し、復興への道のりは長く険しいものがあります。昨年六月に策定した「石川県創造的復興プラン」に基づき、引き続き、国、被災市町と緊密に連携し、一日も早い復興に

住んで良かったと
実感できる、活力と
魅力あふれるまちに



田村 敏和
白山市長

会員の皆様におかれましては、新春を健やかに迎えのことと心よりお慶び申し上げます。また、平素から市政に多大なるご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

昨年は、能登半島地震や奥能登豪雨など、能登地方を中心に相次いで大きな災害に見舞われました。この未曾有の大災害を目の当たりにし、改めて、災害に対する備え、市民の安全安心を守るまちづくりの必要性を認識したところであり、このことは皆様が安心して事業活動を継続していく上でも大変重要であると思っております。

また、最近の経済情勢につきましては、昨年十一月に内閣府が発表いたしました月例経済報告では、「景気に向けて、様々な課題に全力を挙げて取り組んでまいります。

能登の地域経済を支え、能登の生活・文化を形成する生業の再建なくして能登の復興は成し遂げられないことから、発災以降、「なりわい再建支援補助金」による本復旧の支援に加え、早期の営業再開のための仮設施設等の整備を支援する「営業再開支援補助金」等の補助金、当初五年間無利子かつ信用保証料を免除する融資制度等の創設、伝統工芸産業や酒造業といった地場産業の支援、能登と金沢に開設している事業者支援センターにおける相談対応など、生業の再建に取り組んでまいりました。

また、奥能登豪雨については、地震による傷が癒えない中で発生した極めて異例な複合災害であることから、国及び県において、豪雨による被災事業者に対しても、地震と同様の手厚い支援施策を講じております。引き続き、切れ目なく必要な措置を講じ、能登の生業の再建に全力を挙げて取り組んでまいります。

さて、我々県民の五十年來の悲願でありました北陸新幹線の県内全線開業から十ヶ月近くが経過いたしました。今年も、JRや北陸三県などが連携し、誘客キャンペーンや様々な取り組みを切れ目なく行うことで北陸

は、一部に足踏みもみられるが、緩やかに回復している」との判断をいたしており、先行きにつきましては、海外景気の下振れや物価上昇、アメリカの今後の政策動向などの影響に十分注意する必要があるが、雇用・所得環境が改善する下で各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されるとしております。このことは、物価高騰や人手不足、賃上げなど、企業経営を取り巻く状況は依然として厳しい中、白山商工会議所の皆様をはじめ、会員の皆様のご尽力の賜物であり、心より深く感謝申し上げます。

さて、「ものづくり企業」の集積地として知られる本市におきましては、新工業団地として旭工業団地北部地区の整備を進めており、第一期分は全区画の分譲が決定し、順次、工場建設が予定されております。さらに、第二期の造成工事についても着手しているところであり、今後の事業進展により、更なる地域経済の活性化につながるものと期待しております。

また、昨年三月に、点検整備中の新幹線を常時見学できる全国で唯一の施設であるトレインパーク白山へのさらなる誘客拡大を図り、開業効果を県内全域に波及させます。

また、能登の観光情報を正確に発信し、「今行ける能登」応援ツアーを実施いたします。

事業者を取り巻く経営環境は、度重なる災害に加え、デジタルやグリーンなど高度化・複雑化しているほか、物価高騰や人手不足が続くなど、大変厳しい状況にあると承知しております。

被災された皆様が一日も早く生業を再建できるよう、引き続き全力で取り組むとともに、事業者のニーズや課題を踏まえ、中小企業庁や支援機関等との連携による伴走支援の強化や、賃上げの取組への県独自の乗せ支援など、将来の成長に向けた取り組みもしっかりと進めてまいります。

この新しい年が皆様にとりまして、明るい展望の持てる年となるよう心からお祈り申し上げますとともに、県政に対する一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます、新年のご挨拶といたします。



新たな成長への飛躍の年に



小林 健 日本商工会議所 会頭

明けましておめでとうございます。二〇二五年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

さて、昨年は内外ともに不透明かつ混乱の度合いが深まった一年でした。世界ではロシアによるウクライナ侵略の長期化に加え、中東情勢の悪化など、地政学的リスクが拡大しました。また、経済面では米国の経済が堅調さを維持する一方で、中国経済の停滞が懸念される年になりました。加えて、昨年は主要国で選挙が相次ぎ、米国では四年ぶりにトランプ氏が次期大統領に就任する結果となり、保護主義や自国第一主義の台頭に対する懸念が再び高まっています。

国内に目を転じますと、一月の能登半島地震や九月の奥能登豪雨といった痛ましい災害に見舞われた一年でありました。また、秋の衆院選では与党が三十年ぶりに過半数を大きく下回り、少数与党へ転じるなど政

治的変動が生じる一方で、経済では、歴史的円安や物価高が続く中、設備投資は好調で日経平均株価も史上初の四万円台を記録しました。日本銀行はマイナス金利の解除に踏み切るなど、金融政策にも大きな転換点を訪れました。特に昨年は「賃上げ」をテーマとした一年でもあり、中小企業の賃上げ率も三%台半ばに達するなど、物価と賃金の好循環に向けた大きな一歩を踏み出した一年であったと総括できます。企業の自助努力とともに、官民を挙げた価格転嫁の取り組みが効果を示した結果でありますが、賃上げを行った中小企業の約六割が収益改善を伴わない中で、人手確保のための防衛的賃上げを迫られたことも事実です。賃上げのモメンタムをいかに持続可能な形に転換するかが、停滞から成長のステージに向けた今年の大きな課題となります。

成長の両輪は中小企業の強化と地方創生

日本は経済立国であり、経済成長なくして将来はありません。デフレ脱却を確実にし、成長型経済への転換を進めるためには、GDPの六割を占める個人消費の拡大が不可欠です。その実現は、全企業数の九九・七%、就業人口の約七割、地方部では約九割を担う中小企業・小規模事業者の生産性向上と持続的な賃上げにかかっ

ているといつても過言ではありません。成長の両輪の一つは中小企業であり、そのデジタル化、省力化投資を含めた設備投資、技術革新、知的財産の活用・保護といった生産性向上への不断の努力と自己変革によって付加価値を高め、賃上げ原資を生み出す必要があります。われわれ商工会議所は本年もこうした前向きな挑戦を続ける中小企業を全力で支援してまいります。また、労務費を含む価格転嫁対策のさらなる推進やB to Cでは企業側の「値を上げる勇氣」も必要です。消費者にも「良いサービス、良いモノには値が付く」という認識を持っていただき、国民全体のデフレマインドを払拭することも今年の大きなテーマでありますので、消費者意識の改革とともに経済環境の改善を目指していきたいと思っております。

また、成長の両輪のもう一つは「地方創生」です。地方の発展なくして日本の再生はありません。政府、地方自治体、民間が三位一体となり、地域への人材・投資の呼び込みや「稼ぐ産業」の育成、インフラ整備などを通じて地域の経済循環を強化し、地域の強みと潜在力、いわゆる「地域力」を引き上げるべく全力を傾ける年にしなければなりません。地域の経済インフラを担う中小企業および小規模事業者の強化は、地方創生の取り組みとも表裏一体です。政府・地方自治体に

は両者を成長の両輪と位置づけ、地域ごとの特性を踏まえた成長戦略の策定と実行を強く求めたいと思います。すし、われわれ全国五百十五の商工会議所も地域経済の再生・活性化の先導役として、さらに活動を強化できる一年にしなくてはなりません。

大阪・関西万博の成功を大きな成長の弾みに

本年四月には大阪・関西万博が開幕いたします。停滞から成長への転換点にあるタイミングでの開催は、象徴的かつ歓迎すべきことでもあります。「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマとする二十年ぶりの万博開催が、新たな未来をつくる起爆剤となるよう、全国の商工会議所一丸となって盛り上げてまいります。わが国全体の未来に向けて成長に弾みのつく万博となることを切に願ひ、皆さまの一層のご支援とご協力を心からお願ひ申し上げて年頭のご挨拶とさせていただきます。



令和七年 新年互礼会

一月六日(月)、グランドホテル白山において、当商工会議所の令和七年新年互礼会を開催しました。昨年は能登半島地震により中止したため二年ぶりの開催となり、約二百名が新春を祝いました。

ウエルカム演奏として、フルート奏者の種池有美子さん、ハープ奏者の上田智子さんによる華やかな音色の響きで幕開けしました。

高松会頭は「巳年は再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展し将来の種を育む年になると言われている。



会員企業の発展と地域の活性化に向けて、積極的に取り組んでいく。」と式辞を述べられました。

その後、田村敏和市長、佐々木紀衆議院議員、宮本周司参議院議員、吉本史宏市議会議長より祝辞を賜りました。

また、互礼会の終盤では令和七年十月に白山の地で開催される白山商工会議所青年部のブロック大会に向けてのPRが行われました。

白山の地でブロック大会が開催されるのは平成十五年から実に二十二年ぶりとなり、参加者一同、熱心に耳を傾けていました。

PRの最後に宮本哲志大会会長を主導として参加者へシュプレヒコールの参加を呼びかけ、大会への機運を高めていきました。

白山市へより積極的な支援策の充実・拡充を要望

十二月十六日(月)、白山市経済団体連絡協議会(白山商工会議所並びに美川・鶴来・白山商工会で組織)会長 高松 喜与志(会頭)は、白山市へ要望・提案書を提出致しました。

当日は、高松会頭、淵田・福住・軽部副会頭他、三商工会の正副会長が市役所を訪れ、高松会頭は、次の支援を要望・提案しました。

I 要望事項

1. 商工業振興並びに地域振興事業対策予算の十分な確保

(1) 商工業振興事業費補助金 【四七、九五〇千円(継続)】

(2) サマーフェスティバル HAKUSAN開催費補助金 【五、〇〇〇千円(継続)】

(3) サマフェスティバル開催費補助金 【六〇〇千円→一、〇〇〇千円(増額)】

(4) つるぎ一六都市 (一)当地グルメ大会事業補助金 【三、四〇〇千円(継続)】

(5) 美川里海きときと祭開催費補助金 【六三〇千円(継続)】

(6) 白山スノーフェスティバル



開催費補助金 【二〇〇千円(継続)】

2. 創業者・起業家に対する支援策の継続

(1) 起業家支援補助制度の拡充と十分な予算の確保

新(2) 被災者向けの創業者・起業家支援メニューの創設

新(3) 創業者・起業家向けシェアオフィスやシェアキッチン等の開設

3. 見本市出展事業奨励金制度の見直し

4. 企業の人手不足対策への支援

(1) 求人動画コンテンツ作成 支援制度の創設

(2) 奨学金返還支援に係る事業者向け奨励金制度の創設

(3) 市内高校生の地元企業への就業促進
・ 高校一年生を対象とした地元企業の紹介や見学ツアーの実施
・ 高校二年生を対象とした「白山市企業ガイドランス(仮称)」の開催
・ 進路指導教諭と地元企業との懇談会の開催

(4) 中途採用者雇用に係る支援
I ターン、U ターン促進事業の充実

新5. 女性が働きやすい職場環境整備への支援

新6. 企業向け外国人就労者支援の普及促進

7. 活力あるまちづくりに向けた支援施策

(1)「金沢総合車両所松任本所」跡地の有効活用

新(2)北陸鉄道石川線の利用促進と鶴来駅の整備

新(3)「吉野工芸の里」再開発に併せた県の隣接用地の一体整備

(4)バランスある工業団地の造成と交通インフラの整備

- ・工業団地の新規造成及びアクセス道路の整備

- ・海側幹線道路の本線着工

- ・国道八号の拡張整備(乾・宮丸間)

- ・国道八号と国道一五七号の乾交差点の立体交差に向けた基本設計の着手

- ・高規格道路 小松白川連絡道路(国道三六〇号)の整備促進

8. デジタル・トランスフォーメーション(DX)の推進支援

- ・生産性向上・働き方改革・販路開拓等に関するICT導入の支援
- ・助成制度の新設

9. 親善友好都市「藤枝市」のPR拡充

- ・特産品紹介の充実、イベント等での相互物販

10. 公共工事並びに用度品等の地元企業への優先発注

- ・公共工事受注に関する地元企業の請負状況の調査・分析

- ・元請企業に対する地元企業への発注指導

- ・設計段階における実情に見合った単価の反映

11. 国・県等の施策の普及促進

(1)SDGsへの取組みの啓蒙普及

・認証制度の充実と表彰制度の新設

(2)事業継続計画(BCP)策定・「パートナーシップ構築宣言」の登録促進発注時における加算制度の創設

(1)施設整備・充実等

新・路線バス「鶴来線(松任駅前・鶴来駅前)」の継続運行

- ・鶴来駅から獅子吼高原への運行バスの充実

II 提案事項

1. 「白山手取川世界ユネスコジオパーク」を「核」とした観光誘客の推進

(1)施設整備・充実等

新・路線バス「鶴来線(松任駅前・鶴来駅前)」の継続運行

- ・鶴来駅から獅子吼高原への運行バスの充実

- ・白山麓地域におけるWiFi環境の整備促進
- ・外国人旅行者(インバウンド)受入れ環境の整備
- (2)産業観光の推進
- ・「白山総合車両所」・「白山市立高速鉄道ビクターセンター」を「核」とした産業・教育観光ルートの早期設定

新2. 関西・中京圏とのアクセス向上

- ・「特急サンダーバード」、「特急しらさぎ」の金沢駅までの直通運転(一部和倉温泉までの乗り入れ)の復活

3. 「日本版」ライドシェアの普及促進

4. 「これからの白山市」創造事業

(1)デジタル地域通貨の導入

(2)現地決済型「ふるさと納税」の普及促進

(3)「空き家バンク」を活用した「まちなか再生事業(仮称)」の実施

- ・不動産業者との連携による登録物件の充実

(4)白山登山観光ルートの確立による地域振興計画

- ・松任駅からの直行バス路線の

- ・市ノ瀬駐車場の大幅拡張
- ・白山瀬女高原スキー場や旧白峰スキー場の駐車場と別当出合間のシャトルバス運行
- ・中飯場までをバスで送迎する「プレミアムツアー(仮称)」の実施

(5)テレワーク移住・移住創業の推進「おためし移住制度(空き家の一定期間貸付)」の創設と二拠点生活(デュアルライフ)の推奨

(6)スポーツを核とした「白山市の明るい未来」化計画

「ヴァインセドル白山」の活動支援

(7)「カーボンニュートラル」の普及促進

- ・「ゼロカーボンシティ宣言」の周知

- ・水素ステーション誘致による実証実験

- ・再生可能エネルギーの普及促進

- ・中小事業者の温室効果ガス排出削減に向けた取組の推進

- ・推進役となる企業の見極めと企業間連携の構築

- ・地域と中小企業者の成長・発展に繋がる脱炭素の取組の推進

- ・特に、マンパワー・ノウハウ不足への対応

評議員の変更

異動により新しく就任されました。



黒田 剛志 氏
(株)ICCサービスセンター
代表取締役社長



内原 義人 氏
伊丹産業(株)
千代野営業所
所長

**市民交流事業
クリスマス寄せ植え教室**

十二月十五日(日)、市民との交流事業として「クリスマス寄せ植え教室」を横江町の宮子花園にて開催し、白山市民二十名が参加しました。

宮子花園代表の宮子豊吉氏を講師にお迎えして、使用する冬の寄せ植えに適した花苗について説明を受け、寄せ植えの上手な植え方と注意点を教わりました。参加者はポットから丁寧に花苗を取り出してプランターに並べ、根がしっかりと隠れるように土をかけ、クリスマス用のピックを刺して思い思いの寄せ植えを完



参加者に丁寧に指導する宮子氏

成させていました。最後に長く寄せ植えを楽しめるよう水やりの仕方も教わりました。

参加者は花について学びながら、寄せ植えを楽しんでいました。

第34回珠算競技大会開催

二〇二四年全国そろばんコンクール

十二月一日(日)、松任コミュニティセンターにて、白山珠算連盟主催の珠算競技大会が開催され、白山市内および近隣の珠算塾より六十一名の選手が、日頃の練習の成果を競い合いました。

小学校一年生以下の部から、中学生以上の部まで七部門に分かれ、全員が全国共通の問題に挑戦しました。番外競技や競技後にはビンゴ大



会も行われました。会場では保護者は子供の頑張る姿を観覧し、また大会の様子をYouTubeで配信しました。

小学校三年生の部

優 勝 ウッド彪悟(朝日小)
準優勝 山本 詩(広陽小)

小学校四年生の部

優 勝 河原 希乃華(広陽小)
準優勝 山田 駿太郎(広陽小)

小学校五年生の部

優 勝 藤本 結生(広陽小)
準優勝 東崎 桜(富陽小)

小学校六年生の部

優 勝 飛永 瑛汰(朝日小)
準優勝 石橋 莉子(広陽小)

中学生以上の部

優 勝 藤田 晃輔(北辰中)
準優勝 藤田 昂芽(金沢高)

コンクールの成績は、県珠算連盟へ送られ、県内順位が付けられます。白山珠算連盟からは次の通り県内一位となりました。

石川県大会一位

小学校一年生以下の部

三浦 旺祐(金大附属小)

小学校四年生の部

河原 希乃華(広陽小)

中学校二年生の部

藤田 晃輔(北辰中)

各部門の優勝・準優勝者は次の通り

小学校一年生以下の部

優 勝 三浦 旺祐(金大附属小)
準優勝 河原 大河(広陽小)

小学校二年生の部

優 勝 西尾 望(広陽小)
準優勝 角田 心都(広陽小)

新春企画

周年企業のご紹介!

2025年に創業100年以上の周年を迎える企業をご紹介します。
※管内(旧松任市内)に本社・本店を置く企業で、了承を得た企業を掲載しています。

- ①事務所名 ②代表者 ③住所 ④創業年 ⑤周年
- ⑥事業内容



- ① 福田茶舗
- ② 福田 成利
- ③ 白山市東一番町41
- ④ 1885年 ⑤ 140周年
- ⑥ その他の飲食料点小売業

永きにわたり一つ所で店を続けられましたのも地域の皆様のおかげとあつく感謝申し上げます。



- ① (株)田中屋
- ② 代表取締役 田中 伸治
- ③ 白山市東新町100
- ④ 1905年 ⑤ 120周年
- ⑥ 和菓子製造業

明治38年創業で今年120周年を迎えます。努力し今後も愛されるお店にしていきたいです。



- ① (株)ハルタ
- ② 代表取締役 春田 喜裕
- ③ 白山市中町21
- ④ 1915年 ⑤ 110周年
- ⑥ 時計・眼鏡小売業

1915年、先々代の祖父が東京の服部時計店での修行を経て「春田屋時計店」を開業、地域の皆様に支えられて110年これからは、国家検定資格「眼鏡作製技能士」を取得した「めがね」でも、ご奉仕いたします。

新春企画

巳年生まれです!

商工会議所役員の中で巳年生まれの方から、新年の抱負を寄せていただきました。

- ①事業所名 ②役職 ③お名前 ④誕生年



- ① 中島建設(株)
- ② 代表取締役社長
- ③ 中島 俊幸
- ④ 1953年

新年明けましてありがとうございます。
今年は6回目の年男、おかげ様で皆様方に支えられながらここまで来ました。出会いに感謝。これからは心も体も健康に留意して行きます。
会員の皆様のご多幸を心よりお祈り申し上げます。



- ① (有)徳田商会
- ② 代表取締役社長
- ③ 徳田 祐介
- ④ 1977年生

新年明けましておめでとうございます。
「巳年」である2025年は変化と新たな挑戦のエネルギーが高まる年とされています。
私自身が青年部の令和7年度北陸信越ブロックの会長につく年であり、また白山商工会議所青年部としても10月の白山ブロック大会に向けて進んでいくために大きな挑戦と変化が求められる年だと考えております。
そのような中、メンバー一丸となって挑戦し、その経験を糧とすることで飛躍の年にできるよう努めてまいります。

人材育成委員会 新卒採用力向上セミナー

十二月十二日(木)、人材育成委員会(能登健太郎委員長)では、「新時代の採用戦略を学ぶ新卒採用力向上セミナー」を開催し、十八名が参加しました。

講師にキャリアコンサルタントの田中史子様をお招きし、現在の就職活動事情や就活生の価値観・傾向などについてご講話いただきました。また、事例発表者として能登印刷(株)広報戦略部ゼネラルマネージャーの愛山達也様より、自社で取組んでいる内容やその効果についてご説明いただきました。

講演会「キーワードは多様性」

最新の求人倍率は従業員数三〇〇人未満の企業では六・五倍であり、中小企業における新卒採用は厳しさが増している。
・企業側における採用時の悩みとして「内定辞退」「どうやって自社を知ってもらえるのか」「学生が何を望み、どう接してよいかわからない」といった声が多い。
・学生が中小企業の採用試験を受けなかった理由として給与待遇、安定性、知名度といったことが挙げられているが、幅広い業務経験や自分の意見や提案が反映されやす

いなどの強みも多いため感じている。
・二〇二五年卒の学生の就職内定率は二〇二四年四月時点で五〇%を超えており、就職活動は「早期化」している。



現代の就活生はSNSを通じて多様な価値観の中で生きてきたため、仕事の意味や価値を大切にしている傾向がある。業務指示においても「何故この仕事を依頼するのか」を具体的に示すことが大切である。
・早期化している現代の就職活動では学生、企業双方にメリットデメリットが想定されるため、企業は就職活動スケジュールの実態を把握したうえで、自社の採用スケジュールを設定することが大切である。

企業説明会はオンラインと対面のハイブリッドで行われるほか、エントリシートや各応募書類もWEB上で提出するなど採用手法のデジタル化が進んでいる。



一〇代の若者はTikTokやInstagramなどのSNSから情報収集しているため、企業としても次の世代を意識しながら多様なチャンネルを構築しておくことが重要である。
・インターンシップ等に参加した学生の入社意欲は高まるため、積極的に導入していくと良い。インターンシップ等で自社のネガティブな部分をオープンにすることで、むしろ好意的な印象を持つケースもある。

企業面談では学生から「ワークライフバランス」「雰囲気や人間関係」「給与・福利厚生」などのワードが多く挙げられる。ワークライフバランスではフレックスタイムの導入や副業が可能か問われるなど、自身でコントロールできる多様な働き方が好まれる。

事例発表

「攻めの戦略採用で劇的改善」
過去はこれまでのやり方を踏襲した採用活動だったため、新卒獲得にも苦慮していたが、自社の採用サイトやSNS等を活用し、インターンシップや企業説明会の参加者数は大幅に増加した。
・採用プロジェクトチームを立ち上げ、経営・広報・人事など部門間を超えた組織形態の構築により、会社全体で取り組む意識を醸成できた。

採用したい人物像(ペルソナ)を設定したことで「誰に・何を・どのように」アプローチするか明確になった。

採用活動計画では5月に内定を出す通常選考とは別に1月に内定を出す早期選考の二軸で実施することで、不測の事態にも余裕を持つ対応できる。

まずは自社を知ってもらうため、採用イベントには積極的に参加する。デジタル化が進む就職活動事情においても、直接対面して話すことが一番効果的であると感じる。ただ、イベント用の企業資料やPRツールはなるべく簡素化し、二次元コードなどを活用しながらデジタルな部分も取り入れている。

イベントには若手社員も同行し、参加者が就職後をイメージしやすいよう心掛けていく。

採用サイトでは日常的な更新を心掛けていく。掲載されているイメージ写真なども毎年更新し、企業情報も職種ごとの仕事内容や1日のタイムスケジュールなどより詳細な情報を掲載するなど、学生が知りたい情報を意識して作成している。



第44回

広報委員会の徒然なるままに…

この企画は、会員の皆さまの仕事から離れた一面や、日常の何でもないことなどを徒然なるままに書き記して頂いております。今月はヨシオ工業株式会社の徳野新太郎氏にご寄稿いただきました。

金沢市の用水を楽しむ

私は高校を卒業後、東京の大学に進学し、その後も東京で就職したため、2018年4月にヨシオ工業に入社するまでおおよそ15年間石川県を離れておりました。帰ってきた当初、懐かしさに導かれ街を散策していると、15年前とは違う景色が多数ある中、変わらない景色も点在しているというそのコントラストに美しさを覚え、特にその変わらない景色の一つである金沢の用水を楽しむようになりました。

金沢の用水と城下町の形成

金沢は、ご存じの通り、加賀藩前田氏の居城として栄えた城下町です。城下町には、防火対策や生活用水として、多くの用水が整備されました。これら水路は、単なる生活基盤を超えて、城下町の構造、文化、そして人々の暮らしを形作る上で重要な役割を果たしました。

●防火対策：木造家屋が密集していた城下町では、火事が大きな脅威でした。用水は、防火用水として利用され、火災の拡大を防ぐ役割を果たしました。

●生活用水：城内に住む人々の生活用水としても利用され、飲料水や洗濯などに利用されました。

●城堀の機能：一部の用水は、城堀の機能も果たし、城の防衛にも貢献しました。

●農業用水：城下町周辺の農地へ水を供給し、農業の発展を支えました。

代表的な用水と歴史

●辰巳用水：金沢城の大火後に造られ、城内への水の供給を担いました。その技術の高さが評価され、全国にその名が知られています。



辰巳用水源流



大野庄用水



曲水で用水を引き込んだお庭

●文：ヨシオ工業株式会社 徳野 新太郎 氏



鞍月用水

●鞍月用水：香林坊を流れる用水で、城堀としての役割も果たしていました。現在は、街のシンボルとして親しまれています。

●大野庄用水：金沢で最も古い歴史を持つ用水で、城の建築材料の運搬にも利用されました。

用水と金沢の文化

用水は、単なる生活基盤を超えて、金沢の文化を育む上で重要な役割を果たしてきました。

●兼六園の曲水：兼六園内の曲水は、辰巳用水から分岐したもので、茶道や庭園文化と深く結びついています。

●用水と文学：金沢には、用水を題材にした文学作品も多く、人々の心に深く根付いています。

水辺の風景が語る城下町の物語

金沢の用水は、金沢の歴史と文化を語る上で欠かせない重要な要素であるとともに、街の歴史を物語るタイムカプセルであり、私たちに過去と未来をつなぐ貴重な体験を提供してくれます。街を歩くその際には一瞥してもらえたらと思います。

参加する 明るい社会へ この一票

2月16日(日)

白山市議会議員選挙

午前7時～午後8時まで投票できます。

[一部の投票所では投票終了時刻が繰り上げられています。入場整理券等でご確認ください。]



白山市選挙シンボルマーク

期日前投票ができます

期日:2月10日(月)から2月15日(土)までの毎日

時間:午前8時30分～午後8時(アピタ松任店、イオンモール白山は午前10時から)

場所:市民交流センター(市役所横)、美川支所、鶴来コミュニティセンター、かわち保健センター、吉野谷コミュニティセンター、鳥越コミュニティセンター、白峰市民サービスセンター、アピタ松任店、イオンモール白山

当日投票
できない方

お問い合わせ 白山市選挙管理委員会 (Tel. 274-9581)

友好コーナー 藤枝商工会議所を知らう!! 第99回

令和7年 新年のご挨拶 頼りになる商工会議所づくりを推進して参ります!

あけましておめでとうございます。2025年の新春を迎え、白山商工会議所の皆様、会員企業の皆様に謹んで新年のご挨拶を申し上げます。日頃より藤枝商工会議所の活動にご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

中小・小規模企業を取り巻く環境は長引く消費者物価、原材料価格やエネルギー価格等の高騰により依然として厳しい状況にあります。そのような厳しい環境にあっても自己変革により稼ぐ力を強化し持続的に成長していく努力が求められています。

藤枝商工会議所第23期の最終年となる本年は、「ニュー・チャレンジ成長マインドセット 環境変化に対応し自己変革への新たな挑戦に取り組み事業経営を発展させよう」のローガンのもと、傾聴と対話により意欲的に取り組む会員企業を強力に後押しし、伴走型支援体制で引き続き邁進して参ります。

本年も、地域経済の活性化と会員企業の持続的な成長を目指し、全力で活動に取り組んでまいります。白山商工会議所の皆様におかれましても、本年もより一層のご交流とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、新しい年が皆様にとって実り多き素晴らしい一年となりますことを心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

藤枝商工会議所 会頭 山田壽久



施策のご案内

商工会議所がお手伝いします。
お気軽にご相談ください。

経営支援課 ☎ 276-3811

補助金のご案内

※令和7年1月6日現在、金額例は、条件によって異なることがあります。

制度名	概要	金額例(※)	受付締切	問合せ
 中小企業省力化投資補助金	中小企業等の売上拡大や生産性向上を後押しするため、IoT・ロボット等の人手不足解消に効果がある備用製品を導入するための事業費等の一部を補助します。	補助上限額は企業の従業員数によって200～1,000万円	随時受付	コールセンター 0570-099-660
 白山市起業家支援補助金	白山市内において新たに事業を開始する起業家を支援するものです。	基本額 上限30万円 加算額(40歳未満) 上限20万円	申請時点で事業開始してから1年未満	白山市商工課 274-9542

専門家派遣制度のご案内

経営課題の解決の為に専門家を派遣します。

● 経営力強化総合支援アドバイザー派遣事業

皆様の課題やニーズに応じて、支援事業全体をコーディネートしますので、事業活動の悩みをお気軽にご相談ください。

【派遣対象】 白山商工会議所会員、白山商工会議所管内に事業者を有する中小企業及び創業予定者

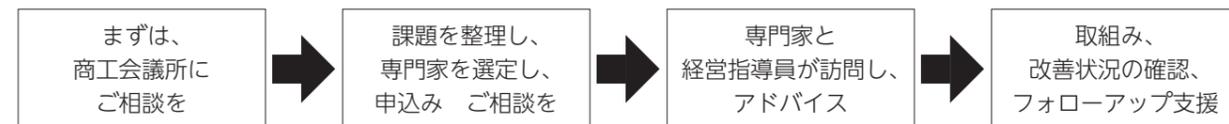
【活用事例】 新分野進出や新商品を開発したい ウェブの強化や、新規取引先を開拓したい
生産性向上による収益完全に取り組みたい 市場変化を踏まえ、経営計画を見直したい

【企業負担】 無料

【派遣回数】 以下の企業は上限無し（その他の企業は3回まで）

①再生支援案件 ②事業承継案件 ③令和6年能登半島地震により被害を受けた企業

【外部専門家派遣の流れ】



〈問合せ先 白山商工会議所 TEL 276-3811〉

金融(融資)のご案内

資金繰り対策の融資制度です。

金融(融資)

詳しい内容や条件は当所の経営指導員までお問合せください。

主な公的融資制度

※利率は令和7年1月6日現在

制度名	マルケイ(国)	小口零細融資(県)	地域商工業活性化融資一般分(県)	物価高騰対策等総合支援特別融資(県)
融資限度額	2,000万円	2,000万円	5,000万円 (特認2億円)	1億円
利率	1.65% (賃上げ特例0.95% 当初2年間)	1.70%	1.80%以内 (付保1.40%) ※10年超は変動金利	新規融資 1.15%以内 借換融資 1.85%以内 ※7年超は変動金利
融資期間 (据置期間)	運転10年(2年) 設備10年(2年)	運転5年(1年) 設備7年(1年)	15年(2年)	10年(5年)
担保・保証	無担保・無保証	無担保・信用保証必須	金融機関の取り扱い	信用保証必須

令和6年能登半島地震により被害を受けた事業者の皆様への支援制度

令和7年1月6日現在

経営支援課
☎ 276-3811

補助金

なりわい再建支援補助金 (ワンストップコールセンター TEL0120-330-955)

- 対象者 石川県、富山県、福井県、新潟県に所在する、令和6年能登半島地震の被害を受けた中小企業・小規模事業者等
- 補助率 ・中小企業・小規模事業者：3/4以内、一部定額補助
・中堅企業等：1/2以内、一部定額補助
- 補助上限 ・石川県内の事業者：15億円、一部5億円まで定額補助※
※過去数年以内の被災かつ復興途上である等の要件を満たす場合
- 対象経費 工場・店舗などの施設、生産機械などの設備の復旧費用等
※特例として令和6年1月1日の能登半島地震による災害発生以降で、交付決定の前に行われた事業に要する経費についても、適正と認められる場合には補助金の対象となります。
- 公募期間 随時申請受付



小規模事業者持続化補助金(災害支援枠) (白山商工会議所 TEL276-3811)

- 対象者 令和6年1月能登半島地震で、以下のいずれかの被害を受けた小規模事業者
①直接的な被害(自社の事業用資産が直接的な被害を受けた事業者)
②間接的な被害(令和6年1月から4月の任意の1か月の売上が前年同期、又は令和2年1月28日以前の同期と比較して20%以上減少していることを指します。)
- 補助率 2/3以内
- 補助上限 ①直接被害事業者：200万円
②間接被害事業者：100万円
- 対象経費 機械装置費等、広報費、ウェブサイト関連費、展示会等出展費(オンラインによる展示会・商談会等を含む)、旅費、新商品開発費、資料購入費、借料、設備処分費、委託・外注費、車両購入費
- 公募開始 未定(第6次公募)



融資

令和6年能登半島地震特別貸付 (日本政策金融公庫金沢支店国民生活事業 TEL0570-045-202)

- 対象者 ①被災4県に事業所を有し、直接被害を受けた中小企業者
②①の事業活動に依存し、間接被害を受けた中小企業者
③今般の地震の影響により、業況が悪化している中小企業者
- 金利 ①の方☞当初3年間は所定の金額を限度に、災害金利▲0.9%、貸付後4年目以降は災害金利▲0.5%
②の方☞災害金利 ③の方☞基準金利(中小企業者の状況により変動)
- 融資限度額 ①及び②の方☞(国民事業)上乗せ6,000万円、(中小事業)3億円
③の方☞(国民事業)別枠4,800万円、(中小事業)7.2億円
- 貸付期間 設備資金20年以内、運転資金15年以内(据置期間5年以内)



令和6年能登半島地震・奥能登豪雨災害対策特別融資 (石川県商工労働部経営支援課 TEL225-1522)

- 対象者 (1)セーフティネット保証4号(地震の影響で売上▲20%)又は
(2)災害関係保証(罹災証明等)かつ施設・設備復旧の補助金交付決定※
※建物全半壊が明らかな場合は交付決定不要
- 資金使途 設備資金、運転資金 ※新規融資のみ
- 限度額 1億円
- 期間 10年以内(据置5年以内)
- 利率 1.0%(当初5年間無利子)
- 信用保証 必須(信用保証料免除) ※伴走支援型特別保証を利用



II. 中小企業の経営基盤強化に資する税制

○ 中小企業の法人税率の軽減措置の延長

⇒年間800万円以下の所得金額に対して、税率を最大4%軽減する措置が**2年間延長!**

対象	本則税率	軽減税率※4
大法人 (資本金1億円超)	所得区分なし 23.2%	
中小法人 (資本金1億円以下)	年800万円超の所得金額	23.2%
	年800万円以下の所得金額	19%
	※所得10億円超の場合	19%



**商工会議所の強力な要望により
ほぼ現状のまま延長!
(中小企業の約99.9%は影響なし)**

※4: 過去3年平均で所得15億円超の中小企業は本措置の対象外

III. 円滑な経営承継・事業継続に資する税制

○ 事業承継税制特例措置における役員就任要件の事実上撤廃 (自社株贈与時)

⇒2024年末まで (特例措置が終了する2027年12月末の3年前まで) に後継者を自社の役員に就任させなければならないとする要件が、**事実上撤廃!**
⇒**新たな手続きなく、株式贈与の直前までに役員に就任すればよい!**



【特例措置のスケジュール】



**商工会議所の強力な要望により
要件を事実上撤廃!**

事業承継税制(特例措置)とは

先代から非上場自社株を贈与・相続する際の税負担が100%猶予 (要件を満たすと免除) される制度。2027年末までの時限措置。

税制活用までの基本的な手続きの流れ (贈与の場合)

- Step 1: 特例承継計画を都道府県庁へ提出する <2026年3月末まで>
- Step 2: 後継者が自社の役員に就任する <代表取締役就任直前まで>
- Step 3: 後継者が代表取締役に就任し、先代から自社株を譲り受ける <2027年12月末まで>
- Step 4: 認定申請書を都道府県庁へ提出し認定を受ける <贈与を受けた翌年の1月15日まで>

IV. 地域における民間投資拡大に資する税制

○ 地域未来投資促進税制の延長 (3年)・拡充

地域経済牽引事業計画の承認 (申請先: 都道府県) を受け、課税特例の確認を受けた設備投資について、特別償却または税額控除ができる措置が3年間延長。さらに、地域の発展・成長に特に資する分野において10億円以上の設備投資に対する上乗せ措置 (特別償却50%または税額控除5%) を創設

○ 中小企業防災・減災投資促進税制の延長 (2年)

事業継続力強化計画等の認定 (申請先: 各経済産業局) を受け、取得した設備に対して取得価格の16%を特別償却できる措置が2年間延長

○ 地方創生応援税制 (企業版ふるさと納税) の延長 (3年)

企業が地方公共団体の実施する「まち・ひと・しごと創生寄附活用事業」に対する寄附を行うことで、最大で寄附額の約9割まで法人税等の税負担を軽減できる措置が3年間延長

V. その他

○ 防衛力強化に向けた財源確保

2026年4月から法人税額に対し4%を課税 (法人税への付加税) ただし、中小企業への配慮措置として税額500万円 (所得2,400万円相当) が控除される (※課税対象は全法人の6%弱)

(C) 2024 The Japan Chamber of Commerce and Industry

全国515商工会議所・126万事業者の力で要望が数多く実現!

日本商工会議所

速報 令和7年度 税制改正のポイント



日商「税制改正 特設サイト」▲

※2024年12月20日公表の与党税制改正大綱に基づいて作成

I. 中小企業の「稼ぐ力」の強化に向けた税制

○ 中小企業向け設備投資減税の延長・拡充

【設備投資減税の全体像】

設備の種類 (価額要件)	機械装置 (160万円以上)	ソフトウェア (70万円以上)	工具・器具備品 (30万円以上)	建物附属設備 (60万円以上)
支援措置	2年延長 中小企業経営強化税制 ※1 即時償却 or 税額控除10% (7%) ※2 経営力向上計画の認定が必要 (申請先: 所管省庁窓口)			
	2年延長 中小企業投資促進税制 30%特別償却 or 税額控除7% ※3			
地方税	2年延長 償却資産に係る固定資産税の特例		2年延長 償却資産に係る固定資産税の特例	

※1: 現行措置は類型の整理 (一部廃止) と要件 (指標) の見直しを行う ※2: 資本金3,000万円超の中小企業者等の税額控除率は7%
 ※3: 資本金3,000万円超の中小企業者等は特別償却のみ選択可能

Point① 中小企業経営強化税制の拡充措置

⇒売上100億円を目指す企業に対して「建物」を対象に加えた措置を拡充!

【概要】対象: 工場のラインや店舗等の生産性向上に係る設備導入に伴う建物及びその附属設備

- 要件:
- 投資利益率が年平均7%以上
 - 売上100億円を目指すロードマップの作成
 - 売上高成長率年平均10%以上を目指す
 - 前年度売上10~90億円
 - 最低投資額1億円 or 売上5%以上 等
- 措置の内容:
- 年度末給与支給総額が前年度末比で、**2.5%以上増加** → 特別償却15% or 税額控除1%
 - 5.0%以上増加** → 特別償却25% or 税額控除2%

**商工会議所の強力な要望により
建物を対象に追加!
(中小企業税制では極めて異例の措置)**

Point② 償却資産に係る固定資産税の特例の延長・拡充

⇒市区町村の認定を受けた先端設備等導入計画に基づき一定要件を満たす機械等を導入した場合に固定資産税の負担を軽減する特例が**2年間延長!**
⇒表明する賃上げ率に応じて**最大1/4に軽減!**



表明する賃上げ率	軽減後の課税標準	軽減を受けられる期間
3.0%以上	1/4	5年間
1.5%以上	1/2	3年間

**商工会議所の強力な要望により
軽減割合を拡充したうえで延長!**

(C) 2024 The Japan Chamber of Commerce and Industry

商工会議所早期景気観測

LOBO調査

今回の調査ポイント

業況DIは、年末需要の下支えにより、改善。先行きは、さらなるコスト増の懸念から厳しい見方。

調査期間：2024年12月12日～18日
調査対象：全国326 商工会議所の会員 2,471 企業

全国の状況

▲ 14.4 (前月比+1.9ポイント)。サービス業は、忘年会需要の恩恵を受ける飲食店や、インバウンド・国内観光需要が堅調な宿泊業を中心に改善した。小売業は、消費動向の二極化が継続する中、年末需要が旺盛な百貨店が全体をけん引し改善した。卸売業は農畜産水産物関係や機械器具関係の引き合い増加で改善し、建設業も公共工事の下支えで改善した。一方、製造業は、自動車関係の伸び悩み等で力強さを欠き、悪化となった。円安基調が続く中、原材料価格や電気代の高騰などによるコスト増が続いている。また、深刻な人手不足や労務費を含めた価格転嫁の遅れ等も足かせとなっている。根強い経営課題は山積しているものの、年末需要の下支えを受け、中小企業の業況は、改善となった。

北陸信越の業況動向

悪化。建設業では、資材価格の高騰により、民間の住宅工事を中心に受注が低迷しており、売上・採算が悪化した。建設事業者からは、資材を遠方から調達するにあたり、輸送コストの増加が大きな懸念となっている、という声が聞かれた。製造業では、海外経済の停滞や、労務コストなどの増加が影響し、輸送用機械器具関係などで売上・採算が悪化した。

- 資材を遠方から調達するにあたり、輸送コストの増加が大きな懸念となっている（一般工事業）
- 消費者の買い控えによる売上減少に、エネルギーコストや労務コストの増加が重なり、収益が圧迫される状態が続いている（百貨店）
- 各種宴会は、昨年比べて多人数で開催される傾向にある一方、インフルエンザ等の感染症罹患を理由とした急なキャンセルが多く、痛手となっている（飲食店）

景気天気図

	前年同月比		先行見通し	
	全国	北陸信越	全国	北陸信越
全業種	▲ 14.4	▲ 24.2	▲ 17.1	▲ 30.3
建設業	▲ 11.3	▲ 29.7	▲ 12.2	▲ 27.0
製造業	▲ 21.4	▲ 51.2	▲ 19.2	▲ 41.9
卸売業	▲ 17.5	0.0	▲ 22.8	▲ 16.7
小売業	▲ 20.2	▲ 34.5	▲ 20.7	▲ 34.5
サービス業	▲ 3.4	0.0	▲ 12.6	▲ 25.5

DI=(増加・好転などの回答割合)-(減少・悪化などの回答割合)

今月の調査結果の詳細、トピックス等が見られます。サイトをチェック!

※調査結果の概要をまとめた動画を作成いたしましたので、こちらもあわせてご覧ください。

業種別の動向

前月と比べたDI 値の動き ↑改善 →ほぼ横ばい ↓悪化

- 建設業** (改善) 建築資材価格やエネルギー価格の高止まり、民間工事の需要低迷は根強いものの、公共工事の下支えにより、改善。深刻な人手不足により、受注量・採算・専門人材育成など、様々な問題が生じているとの声が業態を問わず聞かれた。
- 製造業** (悪化) 原材料価格の高止まりや円安基調に伴う輸入部材の高騰、エネルギー価格・労務費の上昇等でコスト負担増が継続する中、国内消費の弱さから受注が伸び悩み飲食料関係や、自動車関係等の需要停滞の影響を受け、悪化。
- 卸売業** (改善) 輸送費の上昇等によるコスト増や、消費者の購買意欲の低下から日用品や飲食料品の引き合い減少は続いているものの、農畜産水産物関係で流通の回復が継続していることや、一部の機械器具関係で需要の増加が見られ、改善。
- 小売業** (改善) 消費者の節約志向に伴い、日用品や飲食料品の買い控え等が続いているものの、クリスマス等の年末需要で売上が堅調な百貨店が全体をけん引し、改善。
- サービス業** (改善) 忘年会需要の増加で売上が堅調な飲食店やインバウンド・国内観光需要の恩恵を受ける宿泊業を中心に、改善。一方、コスト増に対する価格転嫁に取り組むも、顧客離れの懸念から小幅改定に留めざるを得ないとの声が聞かれた。

今こそ!!

健康経営

先取り情報便



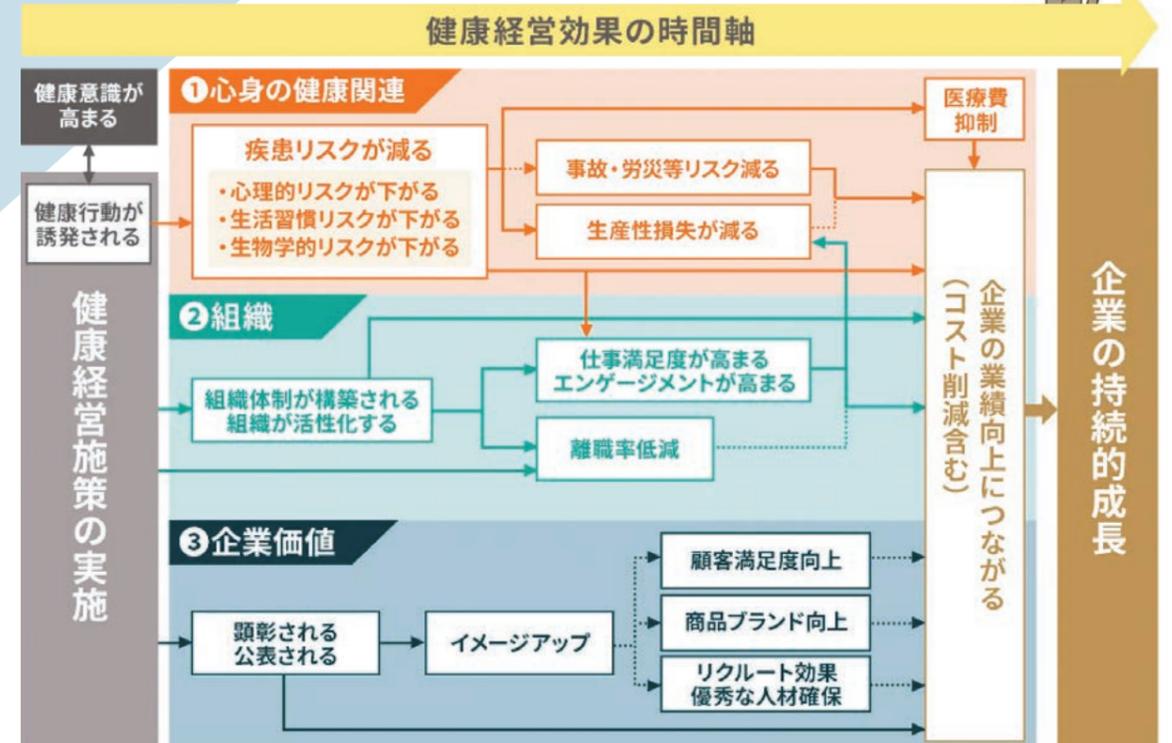
今月のテーマ 『健康経営とは? 戦略的経営で成功するためのポイント』

2025年がスタートした今、高齢化が進む「2025年問題」は始まりに過ぎません。長期的な視点に立った人材戦略、事業戦略を策定するために注目されるのが『健康経営』です。『健康経営』の効果フローをあらためてみると、なぜ成長する企業が『健康経営』に注目しているのかがわかります。

あらためて考えよう



健康経営の効果フロー



出典:「健康経営の推進について」(経済産業省)

Point

健康経営は、企業が持続的に成長するための不可欠な要素。成功の鍵は経営陣のコミットメント。



詳細な説明やアドバイス等をご希望の場合は、白山商工会議所 TEL 276-3811までご連絡ください。
文責：宮森弘美氏 健康経営支援事業 (株)メル 白山商工会議所 健康経営推進アドバイザー

セミナー等開催のご案内 ※詳細は同封案内チラシをご参照ください。

青色申告決算説明会

- 日時 1月27日(月) 午後2時～3時30分
- 場所 白山商工会議所 3階研修室
- 講師 鳥居 義博 氏 (税理士)
- 受講料 無料
- 内容 青色申告決算、確定申告に必要な作業と手続きの流れ、税制改正のポイントなどを分かりやすく解説いたします。

決算申告指導

- 日程 2月18日(火)・2月26日(水)
3月6日(木)・3月12日(水)
- 時間 午前10時～正午/午後1時～4時
- 場所 白山商工会議所 3階研修室
- 講師 鳥居 義博 氏 (税理士)
- ※申告相談はお電話での予約制となります。
- ※相談時間は1時間程度でお願いします。

はくさん創業応援塾

- 日時 3月1日(土)、2日(日)
両日ともに午前10時～午後4時
- 場所 白山商工会議所 3階研修室
- 講師 (一社)石川県中小企業診断士会
- 受講料 無料
- 定員 20名(先着順)
- 内容 これから事業を始める方の心構えや事業計画の立て方、経営の基本や各種手続きから、融資制度・補助金の紹介など創業に役立つ情報を集中講義いたします。
- 協力 (一社)石川県中小企業診断士

DX推進委員会
「DXフォーラム～DXの進め方体験談～」

- 日時 2月17日(月) 午後5時～7時
- 場所 白山商工会議所 3階研修室
- 講師
【第一部：事例紹介】
・大竹 和彦 氏 (大竹電機(株) 代表取締役)
・平田 祐輔 氏
(株)CCI イノベーション 執行役員兼パートナー
・赤田 博司 氏
(正田産業(株) 事業企画部長)
【第二部：ディスカッション】
・司会 藤井 雅之 氏
(株)トスマク・アイ 代表取締役

- 受講料 無料
- 定員 50名(先着順 複数名での参加可)
- 内容 第一部の事例紹介では、国のDX認定を受けた企業をお招きし、取組内容やここだけの苦労話などについてご講話いただきます。第二部のディスカッションでは、1部の事例紹介を踏まえ、パネルディスカッション形式での質疑応答を行います。

メンタル強化塾

- 日時 3月11日(火) 午後2時～4時
- 場所 白山商工会議所 3階研修室
- 講師 酒井 とし夫 氏
- 受講料 会員：無料/非会員：5,000円
- 定員 30名(先着順)
- 内容 夢や目標の実現を可能にする心理的スキルの向上について解説いたします。

各種無料個別相談会一覧表

今月の個別相談	開催期日	相談員	備考
金融なんでも相談	2月18日(火) 10:00～12:00	日本政策金融公庫 担当者	2月17日(月) 16時までに要予約
「こころ」と「からだ」のお悩み相談	随時	白山商工会議所健康経営推進アドバイザー 宮森 弘美 氏	LINEで相談可 電話・面談は要予約
法律相談	随時	弁護士	要予約 申込後に相談員との日程調整を行います。ご希望に沿った日程で調整しますので、お早めに申込みください。
事業承継相談	随時	税理士	
SDGs 個別相談	随時	中小企業基盤整備機構北陸本部 担当者	

お申込み・お問合せ：白山商工会議所 経営支援課 TEL:076-276-3811

※相談は無料です。

白山商工会議所取扱融資状況

業種欄：上段：当月分、下段：今年度累計 令和6年12月末現在 (単位：千円)

制度名	製造業		建設業		卸・小売業		サービス業		合計	
日本政策金融公庫 経営改善貸付	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	9,000	7	39,480	1	20,000	1	3,000	11	71,480
県追認小口融資	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県経営安定支援融資	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	1	30,000	0	0	1	30,000
県事業転換支援融資	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県地域商工業活性化融資	0	0	0	0	0	0	1	30,000	1	30,000
	1	19,000	2	8,940	0	0	2	43,680	5	71,620
県小口零細融資	0	0	0	0	0	0	1	6,000	1	6,000
	0	0	0	0	1	1,800	7	45,500	8	47,300
県創業者支援融資	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	1	15,000	1	15,000
県経営力強化保証	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市中小企業 経営安定融資	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市中小企業 特別支援融資	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市店舗近代化 資金融資	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0	2	36,000	2	36,000
	3	28,000	9	48,420	3	51,800	11	107,180	26	235,400

会議所の動き(1月23日～2月28日)

1月		17日(月)	DX推進委員会「DXフォーラム～DXの進め方体験談～」
23日(木)	青年部例会 青年部新年会	18日(火)	決算申告指導 金融なんでも相談
27日(月)	青色申告決算説明会	19日(水)	運輸・車両業部会 新年会
2月		20日(木)	正副会頭会議
2日(日)	市民交流事業「みそ作り教室」	21日(金)	製造業部会 役員新年会
4日(火)	建設・不動産業部会 役員新年会	23日(日・祝)	第169回日商簿記検定試験
7日(金)	女性会新年会	26日(水)	決算申告指導
9日(日)	第233回日商珠算検定試験	27日(木)	第4回総務委員会
10日(月)	金融審査委員会 卸小売業部会 新年会	今後の主な予定	
12日(水)	建設産業部会 役員新年会	3月11日(火)	令和6年度 第4回常議員会
13日(木)	サービス業部会 新年役員会・懇親会	3月24日(月)	令和6年度 第2回議員総会

会員紹介
 コーナー

株式会社 北都鉄工

橋梁から天井クレーンまで、大型鋼構造物のプロフェッショナル



8月に新設した社屋



敷地には自社の大きなクレーンと工場もかまえています。



新社屋の1階にはちょっとした息抜きもできるようなカフェスペースもあります。



各部門チーム一丸となって製品を手がける

弊社では、橋梁や工場設備である天井クレーンなどの大型鋼構造物を設計から製作、現地施工まで一貫して行っています。1934年の創業以来、どんな時もものづくりに対する真摯な姿勢と誇り、そしてお客様に対しての誠意を大切に全国各地に製品を送り出してきました。橋梁に関しては、石川県をはじめ全国各地に弊社で手掛けた橋があり、各地域の皆様の生活や文化に溶け込んでいます。また、クレーンに関しても、日本を代表するものづくり企業様の工場でご使用いただいており、各方面から高い信頼を得ています。これからも全ての人の出会いを大切に、成長し続ける企業でありたいと思っています。

- ・令和6年11月に事業継続や社会貢献に関して国土強靱化貢献団体としての認証（レジリエンス認証）を取得いたしました。

代表 小池田 康秀

住所 白山市福留町555番地

業種 製造業・建設業

TEL 076-277-2121

FAX 076-277-2127

URL <https://k-hokuto.co.jp/>



会員紹介コーナー・今月のあさがおさんは、会員であればどなたでも無料で掲載（1回限り）できます。ご希望の方は、事務局へご連絡下さい。

今月の
 あさがおさん
 vol.119



さぶももか
 佐武 百華さん

勤務先：有限会社 ワイズ工業（能美市東任田町）

お仕事：事務

趣味：旅行

ひと言：入社2年目で事務員として働いています。明るく楽しい職場のため、仕事もプライベートも充実しています。当社の製品を通して、皆様に安心安全な暮らしをお届けできるよう努めてまいります。

シャッター **地域実績**
No.1! **安全!**
迅速! **安心!**

NS ナカムラシャッターメンテナンス
 TEL 274-4724 FAX 274-4353

編集後記

新年明けましておめでとうございます。旧年中は格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございました。さて、新しい年を迎え、巳年のスタートです。巳年は再生と変化の年であり、新しいことに挑戦するのに良い年といわれています。私たちもこの一年、会員の皆様のお役に立てるよう邁進してまいります。ご意見、ご感想などお待ちしております。(山本)

E-mail: yamamoto@hakusancci.or.jp



この会報は、環境に配慮した
 用紙・印刷方法を採用しています。